

2007 年度

科目名 東洋史学 A	対象学科・学年 文学部日文 1 回生 文学部英米 1 回生 文学部文財 1 回生 人間人社 1 回生	担当者 小田木 治太郎
授業テーマ 中国史概説 I		
授業の概要と目標 中国史を時代を追ってトレースしていきます。中国の歴史は、紀元前数千年のいわゆる中国文明の成立に始まり、大きな断絶もなく現代にまで一続きにつながっています。本授業は、1 年にわたって古代・中世を見ていくうちの前半、すなわち先史から漢代までの歴史を対象とします。政治史や経済史だけでなく、文化史的な側面も重視して、多面的に時代像をつかみ取ることを目指します。折に触れ、コンピュータを使って関連画像を見る時間を設けます。		
評価方法 学期末試験 80%、出席・受講状況 20%		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 なし	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 導入 中国の地理的環境と風土 2. 先史 旧石器時代～新石器時代 3. 殷 初期王朝の成立 4. 西周 封建制の成立とその変質 5. 春秋 覇者の時代 6. 春秋 戦国への胎動 7. 戦国 群雄割拠、生き残りをかけた政治改革 8. 戦国 経済と文化のめざましい発展 9. 戦国 思想の黄金時代 10. 秦 最初の全国統一 11. 前漢 中央集権国家の確立 12. 前漢 武帝による領域拡大 13. 新 王莽による改革の理想と失敗 14. 前期のまとめ 15. 試験		